

1. 科目名 (単位数)	国際社会理解研究 I (2 単位)		3. 科目番号	EIIE4101
2. 授業担当教員	松浦 康世			
4. 授業形態	講義、議論、発表	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係	国際教育コース 4 年次必修科目			
7. 講義概要	本授業では、2 年次に履修した「国際社会理解入門」で紹介された「国境を越えた社会現象」の中で生きる人達の事例の中から個々が関心を持ったテーマを取り上げ、さらに理解を深めていきます。グローバル化が進み、社会や人間関係が複雑化する今、「他者を理解する」姿勢はこれまでになく重要となってきています。このように「他者を理解する」立場から問題提起をし、社会調査法を用いてその解決策を探ります。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際社会問題について、意見を述べるができる。 2. 個々の疑問を解くための具体的な方法を考え、研究計画が立てられる。 3. 研究計画に沿って調査を実施し、その結果を整理して述べるができる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業で紹介された論文についてグループごとに意見交換・発表した後、意見文を提出する。(20点) 2. グループごとに指定されたテーマと研究方法に従って研究計画書を作成する。(20点) 3. 研究計画に沿って調査を行い、研究報告書を作成し、クラスで発表する。(30点) 			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 授業内でプリントを配布する。 【参考書】 授業内で適宜紹介する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際社会問題について、意見を述べるができるようになったか。 2. 個々の疑問を解くための具体的な方法を考え、研究計画が立てられるようになったか。 3. 研究計画に沿って調査を実施し、その結果を整理して述べるができるようになったか。 ○評定方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への参加意欲・態度 総合点の 30% 2. 課題 (発表・レポート等) 総合点の 40% 3. 期末課題 総合点の 30% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。			
12. 受講生へのメッセージ	論文検索により必要な情報を入手する方法を学ぶとともに、自らが研究するためのスキルを身に付ける。社会の中で見られる身近な現象をグローバルな視点で概観し、課題を見つけてほしい。			
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	ガイダンス (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスでコースの概要を理解する。	
		事後学習	学習や課題の計画を立てる。	
第 2 回	国境を超えた社会現象とは何か	事前学習	グローバル化とは何かを考えておく。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第 3 回	国際社会の諸問題	事前学習	世界の様々なニュースを閲覧しておく。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第 4 回	論文検索の方法、論文要約と意見文の書き方	事前学習	授業で紹介された論文に目を通しておく。	
		事後学習	指定された論文を精読する。	
第 5 回	グループ活動 (論文要約と意見交換)、発表	事前学習	論文の要約と意見文の下書きを書く。	
		事後学習	論文の要約と意見文を提出する。	
第 6 回	研究方法の種類、研究計画書の書き方	事前学習	論文を読み、異なる研究方法を見つける。	
		事後学習	研究方法と研究計画書の書き方を理解する。	
第 7 回	グループ活動 (研究計画を立てる、役割分担)	事前学習	指定されたテーマについて考察する。	
		事後学習	グループ内での自分の役割を理解する。	
第 8 回	グループ活動 (研究計画書を完成し、クラスで発表)	事前学習	研究計画書の下書きを書く。	
		事後学習	研究調査のスケジュールを確認する。	
第 9 回	研究倫理、調査に際しての注意点	事前学習	研究倫理について調べておく。	
		事後学習	役割分担に従って調査を開始する。	
第 10 回	グループ活動 (調査の進捗状況について話し合い)	事前学習	調査の進捗状況を整理しておく。	
		事後学習	調査を完了し、結果を記録する。	
第 11 回	研究報告書の書き方	事前学習	配布された執筆要綱に目を通しておく。	
		事後学習	研究報告書に含める内容を整理する。	
第 12 回	グループ活動 (研究報告書作成)	事前学習	形式に従って研究報告書の下書きを書く。	
		事後学習	グループごとに研究報告書を完成させる。	
第 13 回	グループ活動 (発表用資料作成)	事前学習	分担した部分の発表用資料を作成する。	
		事後学習	グループ発表のための資料を完成させる。	
第 14 回	研究報告会 (グループごとに発表)	事前学習	スムーズに発表できるように準備しておく。	
		事後学習	クラスの意見を研究報告書に反映させる。	
第 15 回	講評、振り返りシート、研究報告書提出	事前学習	自分の学習を振り返り、シートに記入する。	
		事後学習	振り返りシートと研究報告書を提出する。	